

第68回 中・四国矯正歯科学会岡山大会のご案内

中・四国矯正歯科学会
第68回中・四国矯正歯科学会岡山大会

会長 上岡 寛
大会長 野村 聡
事務局長 星島光博

1. 大会のご案内（現地開催のみ）

[会期] 令和7年7月5日（土） 13:15~14:45 理事会
15:00~16:30 代議員会
17:00~17:30 記念撮影
17:30~18:00 懇親会受付
18:00~20:00 懇親会
7月6日（日） 9:00~16:15 学術行事

[学術行事] <大会テーマ 45歳からの矯正歯科治療—個性正常咬合を見極める—>

1. 口演（学術および症例）
2. 展示（学術展示、症例展示、その他）
3. 症例報告（認定医更新用）
4. 特別講演

1. 矯正歯科治療と歯周治療

「歯周病専門医が矯正歯科治療の連携の中でお手伝いできる役割
～1+1=11 にする連携シナジー～」

築山 鉄平先生（医療法人雄之会 つきやま歯科医院 院長）

2. 矯正歯科治療と補綴

「包括治療における成人矯正歯科治療-咬合崩壊を食い止める」

木原 敏裕先生（木原歯科医院 院長）

5. シンポジウム「個性正常咬合を見極める」

1. 河野 加奈先生（岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯科矯正学分野 助教）
2. 矢野下 真先生（広島大学大学院 医系科学研究科 歯科矯正学分野 助教）
3. 天真 寛文先生（徳島大学大学院 医歯薬学研究部 口腔顎顔面矯正学分野 助教）
4. 二宮 隆先生（二宮矯正歯科 院長）
5. 小川 晴也先生（小川矯正歯科 院長）

[会場]

- 1.学術大会 岡山大学創立五十周年記念館
〒700-0082 岡山県岡山市北区津島中1丁目1-1 TEL：086-251-7057
- 2.理事会、代議員会 岡山国際交流センター
- 3.懇親会 ANAクラウンプラザホテル岡山

[参加費] ・無料：会員、会員診療所のコデンタルスタッフ、留学生、歯学部学生、岡山県歯科医師会会員
・有料（非会員）：当日参加費 7,000円

2. 大会参加登録（参加者全員必要）

令和7年6月8日（日）までに、大会ホームページの参加登録フォームから登録をお願いします。

お問い合わせ

第68回 中・四国矯正歯科学会 岡山大会事務局

丸石歯科・矯正歯科 星島光博

〒710-0836 住所 岡山県倉敷市沖31-5

TEL: 086-426-8310

会場周辺地図



【学会会場】

岡山大学創立 50 周年記念館

〒700-0082 岡山県岡山市北区津島中1丁目1-1 TEL : 086-251-7057

ホームページ : <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/50kinenkan02.html>

※駐車場は近隣のコインパーキングをご利用ください。

【交通機関】

岡山駅 (運動公園口広場2Fタクシー乗り場) から・・・タクシーで約7分

JR津山線「法界院」駅から・・・徒歩10分

宿 泊 ・ 懇 親 会 の ご 案 内

宿泊 : 各自でホテルをご予約ください。

懇親会 : 以下の会場にて開催いたします。

- 会場 : ANA クラウンプラザ岡山 (岡山駅から徒歩 3 分)
- 会費 : 10,000 円 (オンライン決済手数料込み)
- 事前登録締切 : 令和 7 年 6 月 8 日 (日)

記 念 写 真 の ご 案 内

代議員会終了後に記念写真を撮影いたします。撮影へのご協力をお願い申し上げます。

写真はデータ形式で、後日メールにて送付させていただきます (無料)。

演 題 募 集 の ご 案 内

【発表形式 (対面のみ)】

1. 学術発表・症例報告

1) 口演

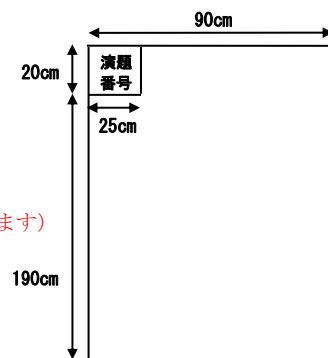
- 発表時間 : 発表 7 分、質疑応答 3 分 (演題数により変更の可能性があります)
- 発表形式 : PC による単写
 - ✓ ご自身の PC をご持参ください。
 - ✓ 会場の映写機材との接続は「VGA (ミニ D-Sub15) 端子」または「HDMI (タイプ A) 端子」です。本体に接続端子が無い場合や Mac をご使用の場合は専用のアダプターをご持参ください。
 - ✓ スクリーンセーバーやスリープなどの機能は解除しておいてください。

試写 : 事前に試写を行います (時間および場所は抄録号にてご確認ください)。

注意事項：学会当日は念のため、USBフラッシュメモリーに保存したデータもご持参ください。PCの操作は発表者ご自身で行っていただきます。詳細は大会プログラムにてご案内いたします。

2) 展示

- パネルサイズ：高さ 210cm×幅 90cm
- 机や電源が必要な場合は、事前に学術理事までご相談ください。
- 発表時間：発表時間 2 分、質疑応答 **3分 1分**
(多くの演題が登録されたため、時間を変更します)
- 大会プログラムで指定された時間に、展示場所で待機してください。



3) 認定医更新のための症例報告

- 展示スペース：奥行き 45cm×幅 90cm の机
- 審査・質疑応答：審査委員による認定医更新用症例審査および質疑応答があります。この間、発表者は審査控室で待機してください。

注意事項：

- 認定医更新審査には、日本矯正歯科学会認定医更新用記録記入紙が必要です。必要項目を記入し、必ず当日、症例とともに展示してください。
- 認定医資格更新を目的とした症例報告の場合は、「一般の症例報告」ではなく、「認定医更新のための症例報告」として審査を受けてください。

[演題登録について]

演題登録は、締切日：令和7年4月28日(月) 必着にて、学術委員会まで下記のDropbox URLよりご登録ください。なお、認定医更新のための症例報告も同日が締切となります。事後抄録は受け付けいたしませんのでご注意ください。

演題抄録作成について

演題抄録は以下の仕様を準拠し、Microsoft Wordを使用して作成してください。

- フォント：MS 明朝（日本語）および Times New Roman（英語）
- フォントサイズ：12 point
- 行間：1 行
- 用紙サイズ：A4 サイズ 1 ページに収めること
- ファイル名『発表形式_筆頭発表者名（同形式演題が複数ある場合は末尾に通し番号）』

抄録の記入項目は下記をご参照ください。

1. 演題名（日本語および英語）
2. 発表者名（共同演者を含む：日本語および英語）、会員番号
3. 所属（日本語および英語）
4. 連絡先（電話および電子メールアドレスを含む）
5. 発表形式（学術委員会の判断により変更となる可能性があります）
 - 学術口演（倫理申請必須）
 - 学術展示（倫理申請必須）
 - 症例展示
 - その他
 - 認定医更新のための症例報告
6. 抄録本文（図表の挿入はできません）
 - 和文の場合：800 字以内
 - 英文の場合：250 words 以内

例年、形式が守られていない抄録が多く送られてきますので、テンプレートを作成しました。構成やフォントなどを変更せず、そのままご使用ください。

- 抄録テンプレートダウンロード先：

<https://www.dropbox.com/scl/fi/w8inr2megt41w9o4jc0n2/.docx?rlkey=jf4e95dfbuofstcemchovys&st=714tsvwz&dl=0>

- 赤字部分は記入例です。
- 青字黄色マス部分は、抄録提出時に削除してください。

演題登録先：<https://www.dropbox.com/request/eYM2CNfMHQxhv842gRkK>

上記URLから、規定のWordファイルをアップロードしてください。抄録を修正されたい場合は、**同じファイル名**で修正版を再アップロードしてください。最新のファイルに差し替えいたします。

演題登録先



演題登録に関するお問い合わせ：中・四国矯正歯科学会学術委員会
学術理事 渡邊佳一郎

TEL: 088-633-7357 E-mail: nabe@tokushima-u.ac.jp

※演題応募後3日以内に、抄録内の連絡先に登録完了メールをお送りいたします。万が一、返信がない場合には、お手数ですが上記までご連絡ください。

【発表における注意事項】

① 発表者の資格

学術発表・症例報告において発表者は学会員に限ります。すべての共同発表者が演題申込時点で会員資格を有していない場合、演題の採択はできません。ただし、以下の条件を満たす場合に限り例外を認めます。

- 当該研究の根幹に関わる専門的知識や技術を提供した非会員の共同発表者（2名以内）
- 当該研究に大きく貢献した非会員の歯学部学生

非会員の共同発表者を含む場合は、演題応募時に、所属、職名、当該研究における役割（指導的役割であること）、を記入した書類をWord ファイルの2枚目に添付してください。歯学部学生の場合は、演題応募時に、所属、学年、当該研究における役割（貢献した内容）を記載してください。

② 利益相反（COI）について

抄録投稿時点で、発表内容に関して利益相反（COI）が生じる場合には、以下の形式で開示してください。

- 学術口演：2枚目のスライドに開示
- 学術展示・症例展示・その他：ポスターの最下段に開示

なお、COIが生じない場合も、その状態を明示してください。

③ 倫理規定について

症例報告を除き、臨床研究・疫学研究・およびその他ヒトを対象とした演題については、研究開始前に倫理審査の申請が必要です。演題登録時には、大学および日本矯正歯科学会の研究倫理審査承認済み（抄録の最後に承認番号を記載）であることを確認してください。

特に、日本矯正歯科学会 研究倫理審査委員会への審査依頼については、【投稿者への抄録修正依頼】の時期に手続きを開始しても、採否決定までに間に合わない場合があります。事前にご確認の上、演題登録前をお願いします。

④ 演題の採否について

以下の場合、中・四国矯正歯科学会学術委員会の判断により、演題採択をお断りすることがありますので、予めご了承ください。

- 発表内容に倫理的な配慮や個人情報保護が不十分な場合
- 利益相反問題への適切な対処がなされていない場合
- その他、学術委員会が不適切と判断した場合

日本歯科医師会生涯研修事業のご案内

本大会は、日本歯科医師会生涯研修事業として認められております。当日は、生涯研修カードをご持参のうえ、会場へお越しください。

日本矯正歯科学会認定医の方へ

認定医資格の有効期限切れによる資格喪失がないよう、十分ご注意ください。有効期限は、認定医資格証に記載されています。

『認定医更新のための症例報告』の抄録締切日は、本大会抄録の締切日と同一となりますので、忘れずにご提出ください。また、本大会で症例報告を行う際は、最新の申請要領を事前に必ずご確認ください。詳細については、下記の口腔保健協会内 日本矯正歯科学会認定医担当者にお問い合わせください。

お問い合わせ先：公益財団法人 口腔保健協会内 日本矯正歯科学会事務局

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 駒込TSビル

TEL:03-3947-8891

FAX:03-3947-8341

E-mail:gakkai36@kokuhoken.or.jp

日本矯正歯科学会ホームページ: <https://www.jos.gr.jp/>